

平成 31 年 4 月 12 日

「学校を理解して支援ができる作業療法士の育成研修会 基礎編」in 信州
ご案内

【日程】 2019 年 9 月 21 日（土）～9 月 22 日（日）

【場所】 長野保健医療大学

【講師】 長野県内の教育関係者

長野県作業療法士会員および日本作業療法士協会所属の講師

【主催】 長野県作業療法士会 【後方支援】 日本作業療法士協会

【主な内容】

講義テーマ	概要
日本の教育の制度と内容	作業療法士が学校現場で活動するために必要な、学校教育の全般的、基本的な事柄を学びます。
特別支援教育の今	作業療法士が学校現場で活動するために必要な、特別支援教育の概要と各地域における取組や展望等について学びます。
作業療法士が関与可能なモデル	特別支援教育への様々な関わり方について、各地域の状況を調査した結果を紹介しします。
総合的なアセスメント	学校の現場で行うアセスメントについて、見るべきポイントを紹介しします。
学校における作業療法士による支援	アセスメントの結果から得られた事を基に、支援の方向性の立て方を考えます。
事例を通じた学び	学校でよくある相談内容をどのように理解して支援するか、事例を通して考えます。

【研修会長より】

私たち作業療法士に対するニーズは教育分野においても高まりをみせ、特別支援学校をはじめ、幼稚園・保育園や児童発達支援の現場、さらには通常の学級にもその必要性が広がっています。会員の皆さんの中にも「教育現場に関わりたい！」との願いや必要性を感じている方も多いかと思いますが、同時に「どのように関わることができるのか分からない」などの声も聴かれています。そうした方に向けて、日本作業療法士協会の後方支援によって当研修の開催ができることとなりました。

この研修を通して教育分野への理解や関わり方を知り、私たちと教育分野の一層の連携を深める契機になればと考えています。

「暑い夏に熱い研修を!!」を合言葉に実行委員一同、準備に励んでいます。

多くの皆さまの参加をお待ちしています。

* 参加申込み方法等は、県土会報・県土会ホームページ等で順次ご案内いたします。

【研修会事務局】

長野県作業療法士会 事業部 特別支援教育推進委員会